

高知県は、「人口の減少が県内市場の縮小を招くことにより、若者が県外に流出し、さらに人口減少が加速する」といった負の連鎖をたどってきました。県では、この課題に正面から向き合い、県勢の浮揚につなげるため、平成21年に「高知県産業振興計画」を策定。これまでの取り組みを通じて、人口減少によっても、右に見られるように、高知の経済は、拡大傾向に転じつつあります。

しかし、「地域地域で若者が誇りと志を持って働くことができる高知県」の実現に向けては、まだ道半ばです。

そのため、今年度は「第3期産業振興計画」をバージョン2へと改定し、取り組みをさらに加速します。

成果

第3期産業振興計画ver.2

8つの改定のポイント

これまでの取り組みを継続するとともに、特に以下の点を強化します。

「外商」の強化！

国内の外商活動に加えて、国外への外商活動を積極的にサポートします。

改定のポイント 1 海外への輸出の本格化！

◆輸出拡大に向けた体制強化

- 貿易推進統括アドバイザーの配置
- 台湾活動支援拠点の強化 など

◆ユズ、土佐酒、水産物、農産物、木材、防災関連製品などの輸出拡大に向けた取り組みの強化



改定のポイント 2 435万人観光の早期達成と定常化に向けた取り組み強化！

◆戦略的な観光地づくり

- 「志国高知 幕末維新博」を通じた歴史資源の磨き上げと歴史・食・自然を組み合わせた周遊コースづくり
- 地域の核となる観光拠点の形成(自然を生かしたアウトドア拠点・スポーツ拠点の整備、龍河洞などの再活性化) など

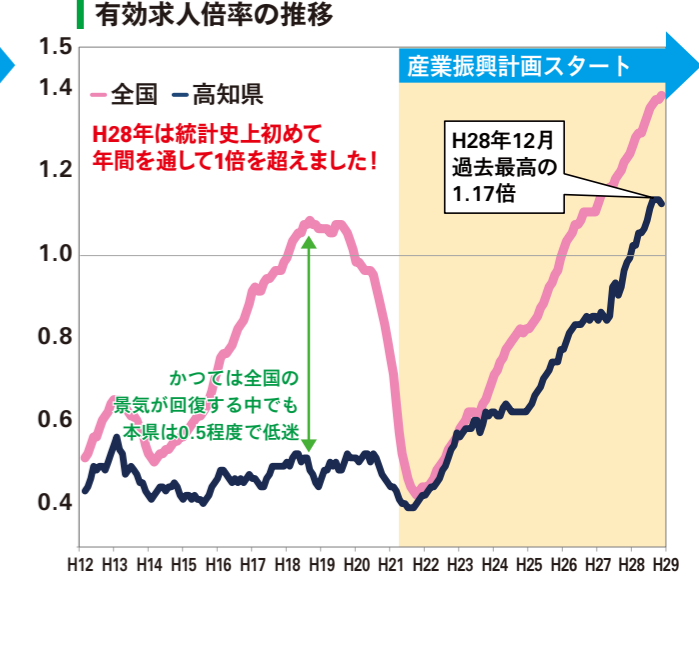
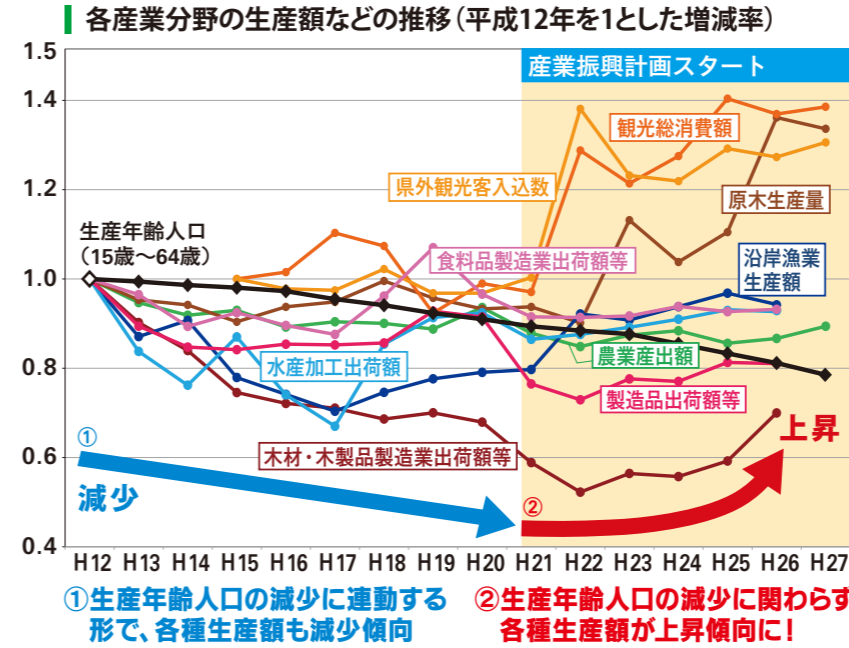


◆国際観光のさらなる推進

- 国・地域に応じた戦略的・重点的なプロモーション・セールス活動の展開
- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた「よさこい」の戦略的展開 など

[産業振興計画によるこれまでの成果]

- 「地産外商公社」などの支援による外商の成約件数が約37倍に増加(H21年度178件→H27年度6,555件)
- 食料品輸出額が8.6倍に増加(H21年5千百万円→H27年4億3千9百万円)
- 「ものづくり地産地消・外商センター」の支援による外商の成約金額が約20倍に増加(H24年度2億5千万円→H28年度50億8千万円)
- H28年の県外からの観光客数は、過去2番目の424万人(4年連続で400万人を突破)
- 移住者数が大幅に増加(H23年度120組→H28年度(2月末現在)582組)
- こうした成果などにより、各産業分野の生産額等や有効求人倍率は、引き続き上昇傾向



「地産」の強化！

各産業分野の事業戦略づくりへの徹底サポートや新技術の導入促進などにより、生産性や付加価値の向上を図ります。

改定のポイント 3 第一次産業における飛躍的な生産拡大！

◆農業

- 「次世代型こうち新施設園芸システム」のさらなる普及
- 「中山間農業複合経営拠点」の活動支援 など



◆林業

- 森林組合の生産工程改善や高性能林業機械などの導入支援
- 製材所の加工力強化に向けた人材育成と設備整備の支援
- CLT建築の需要拡大に向けた取り組みの強化 など

◆水産業

- クログロ人工種苗生産の事業化など、養殖業のさらなる振興
- 輸出等にも対応できる水産加工施設の立地促進 など

改定のポイント 4 1,000億円産業に向けた食品加工のレベルアップ！

◆食品加工高度化支援拠点の整備

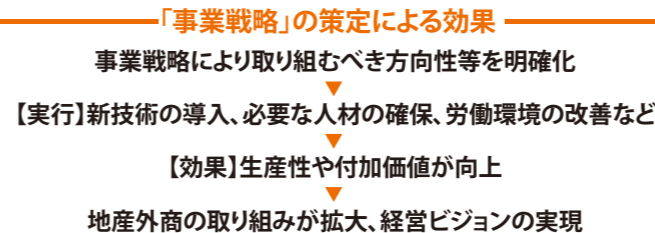
- 工業技術センターの機能強化(新たな機器の導入と支援機能強化)
- 産学官の食品関係者が交流し、学び合うプラットホームづくり
- 商品開発や改良、生産管理の高度化に向けた一貫サポートの強化 など



改定のポイント 5 事業戦略の策定と生産性・付加価値の向上！

◆各産業分野における事業戦略の策定支援の強化

県では、第一次産業やものづくり分野、地域の商店街など、さまざまな分野における事業者の皆さまの取り組みのベースとなる事業戦略の策定を徹底してサポートしています。また、土佐まるごとビジネスアカデミーの経営戦略コースを充実します。ぜひ、このような機会をご活用ください。



◆各産業分野における新技術の導入促進

- ◆高知版IoTの推進
- ◆事業者の維持・発展に向けた人材の定着・確保対策の推進



- 従業員の定着対策・新規高卒者の離職防止対策 など

「拡大再生産」に向けた取り組みの強化！

地産外商をさらに強化していくため、3つの拡大再生産策を本格化させます。

改定のポイント 6 担い手、人材確保の取り組みを強化！

◆さまざまな人材ニーズの顕在化・集約化と都市部人材とのマッチング強化

- 移住施策と連携した各産業分野の担い手確保策の強化
- [農業] 産地提案型の人材確保策の強化
- [林業] 高知の林業を学べるフォレストスクールの開催
- [水産業] 漁村での幅広いライフスタイルの提案
- [商工業] 事業承継・人材確保センターによる中核人材のマッチング強化
- [コンテンツ] 首都圏の人材・企業とのネットワークの構築 など
- 移住者年間1,000組の実現に向け「移住」「U・Iターン就職」「中核人材確保」の業務を一体的に行う組織の検討

改定のポイント 7 地域産業クラスタープロジェクトの具体化による雇用創出！

◆19のクラスタープロジェクトの本格的な実行

◆産業集積の幅を広げる取り組みの強化

- 遊漁・体験漁業の振興
- 市町村や商工会等との連携による中山間地域の商業の活性化 など



改定のポイント 8 起業や新事業展開のさらなる促進！

- ◆「ココプラ」と「こうち起業サロン」が一体となったサポートの展開
- 「こうち起業サロン」の常設化(起業コンシェルジュの設置等) など